

家庭学習のてびき（1年）

学習のまえに・・・

- ☆ テレビを けて、つくえの せいりせいとんを しましょう。
- ☆ 学しゅうどうぐを そろえて、その日、学しゅうしたことを たしかめましょう。
- ☆ しせいに きをつけながら、ていねいに かきましょう。
- ☆ 学しゅうの めやす…40ぶんいじょう（おんどくや どくしょもふくめて）

☆ひらがな・かたかな・かんじ（かんじ五十字ちょう）

- ◎ スキルや お手本を 見て、こくごで 学しゅうしている はんいの あたらしいかん字や よみかえの かん字をれんしゅう しましょう。
- ◎ あたらしいかん字を 学しゅう したら、はじめは、くりかえし かいて おぼえましょう。
- ◎ スキルや お手本の ひらがなで かいてあるところを 見て、ふりがなや おくりがなをさきにかいてから、かん字を かくように しましょう。
- ◎ ひつじゅんや とめ・はね・はらいに きをつけて かきましよう。

☆ プ リ ン ト （こくご・さんすうを ちゅうしんに）

- ◎ せんせいから だされた プリントを ときましょう。
- ◎ まず、なにも 見ないで といってみましょう。つぎに、きょうかしょや スキルなどを見て、まちがいがいいか しらべましょう。
- ◎ わからないもんだいは、きょうかしょや ノートを見て、ときましょう。（どうしても わからないときは、せんせいや いえの人、ともだちに ききましょう。）
- ◎ プリントの やりなおしは、しっかりと、プリントつづりに とじましょう。

☆おんどく・あんしょう（カード）

- ◎ こくごで、学しゅうしている はんいを こえに出して よみましょう。
- ◎ かならず、いえの人に きいてもらって、カードに サインを もらいましょう。
- ◎ さんすうの たいせつなところを あんしょうできるように、こえに 出して よみましょう。



家庭学習5点セット

☆につき

- ◎ 1日の せいかつの中での できごとや おもったことを かきましよう。
- ◎ よむ人が わかりやすいように、「」や つなぎことばを入れて、できるだけ くわしくかきましよう。
- ◎ さくぶんようしと おなじかきかたで、てん（、）や まる（。）、かぎ（「」）を わすれないように かきましよう。
- ◎ ならったかん字は、かならずつかいましよう。
- ◎ かいたあとは、まちがいがいいか かならず、よみかえましよう。

☆どくしょ（カード）

- ◎ その日にかりた としょしつの本や いえにある 本などを よみましよう。
- ◎ いろいろなジャンルの 本を よみましよう。
- ◎ 1年生の もくひょう かしだし さつすうは、“100さつ”です。
- ◎ 10ぶんかんは、かならず、よみましよう。
- ◎ 毎週火曜日「西原小家族読書の日」（親と子の20分間読書）

- ☆ テストは、かならず、おうちの人に みせましよう。
- ☆ まいにち、かていがくしゅう（おんどくカード、プリントや かんじノート、につきちょうなど）を おうちの人に みてもらいましよう。
- ☆ がくしゅうが おわったら、すぐに ランドセルに いれましよう。そして、じかんわりをみて、あしたの じゅんびを しましよ。わすれものがないか、おうちの ひとと たしかめましよう。